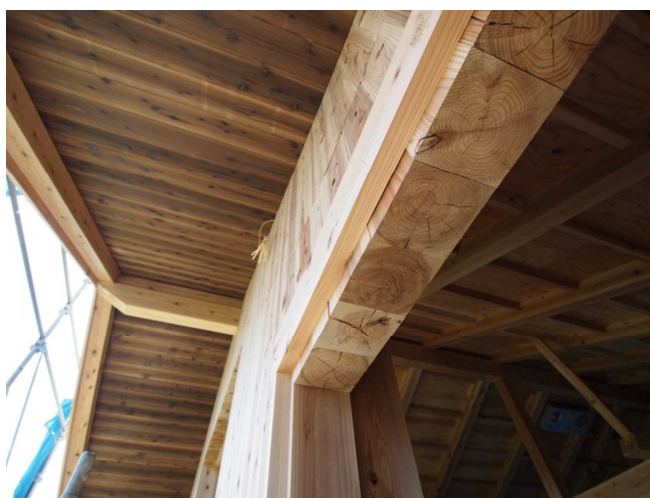


平成29年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

秩父産木材利用促進・普及啓発事業 (H27) ～杉柱にくるまれた木の家～

一級建築士事務所マツザワ設計

事業の目的・内容



国産材の規格品のB級材の有効利用を目的に、各地の工務店が容易に採用でき、コストもリーズナブルな住宅に採用できるようにしています。木の持つ長所と魅力を表に出して、木にすっぽり包まれた暮らしを提案します。B級材の105角、120角の柱材で家を包み、防耐火性、断熱性も兼ね備えた快適な外壁材（内部は極力現し仕様）とし、予算が許せば、床や野地板にも杉柱をビス止めして集成材とした構造とします。接着による集成材ではない為、糊は一切使用せず、解体すればリユースも可能な、人と環境に優しい工法です。

B級材は多くは生まれませんが、大手製材所ではある程度確保できる量が出ますし、コストを抑えた工法なので、場合によってはA級材で施工する事も考えられます。

今までの活動状況

上尾の家がこの仕様の家の3軒目になりますが、様々な方、メディア関係の方々に見学していただき、取材から掲載までご協力いただきましたので、徐々にではありますが、認知されてきています。

これからの活動・行事

B級材利用は継続してまいります。これからは増えるであろうマンションリフォームにも、国産材の木をたくさん使う「木の家マンションリノベーション・木ノベ」を発信して行きたいと考えています。

マンションでも木の家に住む喜びを感じていただけるように、床を木にするにとどまらない「木の家化」を進めたいと思います。最近完成した川崎のマンションリノベーションで提案をスタートしています。